

# 定期試験（筆記）日割表

北陸信越運輸局 令和7年2月施行

月日	曜日	試験種別	午 前			午 後		
			試験科目	問題数	試験時間	試験科目	問題数	試験時間
2月3日	月	一級(電通)	航海一般	7	2.5時間	/		
		二級(電通)		7	2.5時間			
		三級(電通)		7	2.5時間			
		四級(電通)		5	1.5時間			
		一級(通信)		7	2.5時間			
		二級(通信)		5	1.5時間			
		三級(通信)		5	1.5時間			
		六級(航海)	/			航海	15	1.0時間
						運用	15	1.0時間
						法規	20	1.5時間
	六級(機関)	/			執務一般	13	1.0時間	
					機関(その二)	15	1.0時間	
					機関(その一)	22	1.5時間	
2月4日	火	五級(航海)	航海	4	2.5時間	法規	3	2.0時間
		四級(機関)	機関(その一)	5(4)	2.5時間	執務一般	2	1.5時間
						機関(その三)	2	1.5時間
2月5日	水	五級(航海)	運用	4	2.5時間	/		
		四級(機関)	機関(その二)	3	2.0時間			
2月6日	木	四級(航海)	航海	4	2.5時間	法規	3	2.0時間
		五級(機関)	機関(その一)	5(4)	2.5時間	執務一般	2	1.5時間
						機関(その三)	2	1.5時間
2月7日	金	四級(航海)	運用	4	2.5時間	/		
		五級(機関)	機関(その二)	3	2.0時間			
2月12日	水	三級(航海)	航海	4	3.0時間	法規	3	2.5時間
		三級(機関)	機関(その一)	5(4)	3.0時間	執務一般	2	1.5時間
						機関(その三)	2	1.5時間
2月13日	木	三級(航海)	運用	4	3.0時間	/		
		三級(機関)	機関(その二)	4	3.0時間			
2月17日	月	二級(航海)	航海	5	3.0時間	法規	3	2.5時間
		二級(機関)	機関(その一)	5(4)	3.0時間	執務一般	4	3.0時間
2月18日	火	二級(航海)	運用	5	3.0時間	英語	2	2.0時間
		二級(機関)	機関(その二)	4	3.0時間	機関(その三)	2+製図	2.5時間
2月20日	木	一級(航海)	航海	5	3.0時間	法規	3	2.5時間
		一級(機関)	機関(その一)	5	3.0時間	執務一般	4	3.0時間
2月21日	金	一級(航海)	運用	5	3.0時間	英語	2	2.0時間
		一級(機関)	機関(その二)	4	3.0時間	機関(その三)	3	2.5時間

注1. 試験開始時刻については以下のとおりです。

- ・ 午前は9時から、午後は1時30分から開始します。
- ・ 三～五級海技士(機関)の「機関(その三)」は、「執務一般」の終了後、午後3時10分から開始します。
- ・ 六級の各科目の開始時刻は「航海」及び「執務一般」は午後1時30分から開始し、「運用」と「機関(その二)」、「法規」と「機関(その一)」の順に行います。

注2. 身体検査は通信、電子通信及び六級で乗船履歴があつて筆記試験のみで受験される方については筆記試験開始直前に行います。(ただし、通信、電子通信において筆記試験が行われない場合にあっては、別途開始時刻をご案内します。)それ以外の受験者は、口述試験の開始直前にその都度行います。

注3. 「試験種別」欄の「電通」とは、「電子通信」のことをいいます。

注4. 「機関(その一)」の問題数の( )内は、内燃限定二～五級の問題数です。

注5. 2月定期試験において、三級当直限定試験は実施しない。

試験開始期日 令和7年2月1日

申請受付期間(郵送の場合、消印日有効です)

筆記・口述 令和6年12月23日(月) から 令和7年1月17日(金) まで

口述のみ 令和6年12月23日(月) から 令和7年1月31日(金) まで

※同一定期試験時期に2つ以上の試験種別(併科・同時受験のみ)を受験する場合、試験種別毎の申請書を同時に申請する必要があります。また、他の受験地での受験はできません。